

《雑学風味》「円はなぜ『YEN』？」
日本のお金の単位「円」は、ローマ字で書くとき「EN」ですが、そのままだと外国人は「イン」と読んでしまうため、「エン」と読めるように「Y」を頭につけて「YEN」としたそうです。

まちのできごと



恒久平和を願う

続いて、中嶋山本福祉事務所長や藤原町議会議長、遺族会を代表して加茂谷政實さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓らは祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに、世界の恒久平和を誓いました。

戦争終結から64年目を迎えた今年、戦没者209名の英霊に黙とうを捧げた後「遠い異郷の地で、祖国の安泰と家族の将来を案じながら、戦場に散っていった戦没者の方々に改めて思いを馳せ、心からご冥福をお祈り申し上げます。この度、核兵器の無い平和な世界の実現を目的にした「平和市町会議」へ当町も加盟しました。ささやかな行動ではありますが、平和活動に賛同することによって恒久平和の実現を目指して参りたい」と石岡町長より式辞が述べられました。

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行政され、遺族の方々や関係者ら約60名が出席しました。

恒久の平和を願う

藤里町戦没者追悼式



感動の合唱

その後、吹奏楽演奏や郷土芸能の披露、クラスパフォーマンスなどが行われ、藤中生の団結力が存分に発揮された祭りは、閉祭式の3年生による「手紙」のサプライズアンコール合唱などで更に盛り上がり、幕を閉じました。

この日は、開祭式に続き藤中伝統の合唱コンクールが行われ、会場を訪れた観客は練習の成果が十分に伝わる各クラスの合唱に聴き入っていました。

9月6日、藤里中学校を会場に「思い描くまま G O M Y W A Y」と題し、第54回藤中祭が開催されました。

団結力の集大成

第54回藤中祭

世界自然遺産『白神山地』へ

バイオトイレの贈呈

9月11日、白神山地世界遺産センターにおいて、小林製薬株式会社より藤里町

へバイオトイレが寄贈されました。

このバイオトイレは、ブルーレット発売40周年を記念した「トイレをキレイに」プロジェクトの一環として、全国の世界自然遺産地域に贈られているもので、10月以降釣瓶落峠に設置される予定です。

寄贈式では、石岡町長から「西目屋線の開通に伴い観光客が増え、トイレの設置は以前からの課題であった。環境に優しいバイオトイレの仕組みは白神山地にふさわしいものだ」と認識していたが、財政難から当町での設置は見合わせていたため、今回の寄贈は大変うれしい。小林製薬様の事業の趣旨をよく理解し、これからも白神山地の保全に努めたい」とお礼が述べられました。



水を使わずオガクズで処理します

スポーツの秋を先取り

幼稚園運動会

9月13日、広域藤里体育館では藤里幼稚園運動会が開催され、アイデアあふれる種目に園児と家族が心地よい汗を流しました。